最高裁判所

福岡高等裁判所判事
　川口　政明
福島家庭裁判所判事に補する
福島家庭裁判所長を命ずる
　佐賀地方裁判所判事兼佐賀家庭裁判所判事
　鈴木　浩美
福岡高等裁判所判事に補する
部の事務を総括する者に指名する
　神戸地方裁判所判事・神戸簡易裁判所判事
　瀧華　聡之
佐賀地方裁判所判事に補する
佐賀地方裁判所長を命ずる
兼ねて佐賀家庭裁判所判事に補する
佐賀家庭裁判所長を命ずる
佐賀簡易裁判所判事に補する
佐賀簡易裁判所における司法行政事務を掌理する者に指名する
　大阪高等裁判所判事・大阪簡易裁判所判事
　和久田　斉
神戸地方裁判所判事に補する
部の事務を総括する者に指名する
神戸簡易裁判所判事に補する（以上九月二十八日）
　堀内　明
市川簡易裁判所判事に補する
市川簡易裁判所における司法行政事務を掌理する者に指名する
　市川簡易裁判所判事
　森　正宣
東京簡易裁判所判事に補する（以上九月二十九日）
　さいたま簡易裁判所判事
　竹花　俊徳
東京簡易裁判所判事に補する
　川越簡易裁判所判事
　大谷　吉史
さいたま簡易裁判所判事に補する
さいたま簡易裁判所における司法行政事務を掌理する者に指名する
　東京簡易裁判所判事
　小嶋　良保
川越簡易裁判所判事に補する（以上九月三十日）

○定年退官

判事堀内明は九月二十七日限り定年退官

叙位・叙勲

○叙位

（弘前大学名誉教授）
　佐藤時治郎
正四位に叙する

従四位に叙する
　五十嵐正幸
正五位に叙する
　正八位
従五位に叙する
　五十嵐勘一
　河村　一成
　小安　順祐
　長谷川龍一
正六位に叙する（各通）
　榎本　達男
　高橋　清吉
正七位に叙する
　後藤　清喜
従七位に叙する（各通）（以上八月二十七日）
　平野　修一
　淺利　讓
従四位に叙する
　阿部　喬三
　中野　武
従五位に叙する（各通）
　飯田　守三
　半田　信雄
正六位に叙する（各通）
　越智　光
　竹屋　政夫
　林　鎭一
　吉田　義男
従六位に叙する（各通）
（警視庁警視）
　上田　光男
　横田　健雄
正七位に叙する（各通）
　石川　直美
　助永　隆二
従七位に叙する（以上八月二十八日）
　興津　さだ
　新田　信夫
　宮寄　利幸
正六位に叙する（各通）
　木村　武
　元山　亮
　牛尾　正
　大塚　一三
　木波本政朝
　地引　三良
　諸里　正典
　白石　堅三
　梁島　伸元
　久保木福男
　大久保鐵藏
　北出　和夫
　末藤　則安
　高見澤源之助
　三浦　征三
　飯島　昭夫
　橋本　修
　高棹　琢馬
　藤谷　健
　仲里　正紀
　横山　輝彦
　落合　忠
　古澤　正至
　大久保隆夫
　星　洋治
　久郷　茂
　藤本　義孝
　高橋　宗孝
　山内　義之
　原田　禮三
　川崎　要
　吉川　治夫
　阿部　喬三
　越智　光
　中野　武
　堀江　重文
　遠藤　正一
　菅原　均
　半田　信雄
　横田　健雄
　村田　修
　久保田泰久
　佐藤　茂
　山本　健
　大久保鐵藏
　北出　和夫
　藤森　好男
　村田　静夫
　横山　久雄
　小川　幸郎
　仲里　正紀
　古澤　正至
　星　洋治
　黒岩　又幸
　藤本　義孝
　久郷　茂
　伊藤富喜家
　原田　禮三
　石崎　恒夫
　末藤　則安
　中島　茂
　水出政治郎
　大黒　榮
　村田三才夫
　橋本　修
　高棹　琢馬
　藤谷　健
　飯塚　實
　中嶋　重雄
　小川　幸郎
　横森　義隆
　追田　光男
　末次　文雄
　橋本　一義
　黒岩　又幸
　高橋　恒満
　齋藤　善七
　佐藤　敏雄
　大黒　孝行
　大島　弘一
　牛尾　正
　久保木福男
　平野　修一
　大久保鐵藏
　丸山　忠
　山口　精二
　岡島　制
　須永　悦郎
　山口惠一郎
　秋山　哲男
　大澤雄太郎
　永田　英保
　大泉　吉雄
　齋藤哲四郎
　高田　義一
　大久保隆夫
　田中　克己
　落合　忠
　古澤　正至
　久郷　茂
　藤本　義孝
　高橋　宗孝
　山内　義之
　齋藤　善七
　伊藤富喜家
　牧田　悦治
　柴田　典明
　野尻　修一
　河村　一成
　地引　三良
　梁島　伸元
　川崎　要
　後藤　清喜
　吉川　治夫
　阿部　喬三
　越智　光
　中野　武
　堀江　重文
　遠藤　正一
　菅原　均
　半田　信雄
　横田　健雄
　村田　修
　久保田泰久
　佐藤　茂
　山本　健
　大久保鐵藏
　北出　和夫
　藤森　好男
　村田　静夫
　横山　久雄
　小川　幸郎
　仲里　正紀
　古澤　正至
　星　洋治
　黒岩　又幸
　藤本　義孝
　久郷　茂
　伊藤富喜家
　原田　禮三
　秋山　哲男
　高橋　恒満
　橋本　一義
　山口惠一郎
　横山　輝彦
　齋藤哲四郎
　新島　三郎
　中田　明守

従四位に叙する
　大久保鐵藏
従五位に叙する
　正八位
従六位に叙する（各通）
　村田三才夫
正七位に叙する（各通）
　橋本　修
従七位に叙する（以上八月二十九日）
（京都大学名誉教授）
　高棹　琢馬
（広島大学名誉教授）
　藤谷　健
正四位に叙する（各通）
　飯塚　實
　中嶋　重雄
従五位に叙する（各通）
　小川　幸郎
齋藤哲四郎　高田　義一
　山口惠一郎　横森　義隆
正六位に叙する（各通）
　秋山　哲男　追田　光男
　大澤雄太郎　末次　文雄
　永田　英保　橋本　一義
従六位に叙する（各通）
（法務技官）
　久郷　茂
　藤本　義孝
正七位に叙する（各通）
　黒岩　又幸
　高橋　恒満
従七位に叙する（各通）（以上八月三十日）
齋藤　善七
正六位に叙する（八月三十一日）
　伊藤富喜家
従六位に叙する（九月一日）
　原田　禮三
正五位に叙する（九月二日）

○叙勲

　小林　博
　佐藤　敏雄
旭日単光章を授ける（各通）（八月二十七日）
　大黒　孝行
旭日双光章を授ける（各通）
　大島　弘一
旭日単光章を授ける（各通）（以上八月二十八日）
　川鍋　昇
旭日単光章を授ける（八月三十一日）
　五十嵐正幸
　神林　良三
　林　忠照
瑞宝双光章を授ける（各通）
　牧田　悦治
　河村　一成
　地引　三良
　梁島　伸元
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十八日）
　川崎　要
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十七日）
　阿部　喬三　越智　光
　中野　武　堀江　重文
瑞宝小綬章を授ける（各通）
　遠藤　正一　菅原　均
　半田　信雄　横田　健雄
瑞宝双光章を授ける（各通）
　上田　光男　久保田泰久　佐藤　茂
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十八日）
　濱吉　逸夫　山本　健　大久保鐵藏　北出　和夫
瑞宝双光章を授ける（各通）
　伊津野吉郎　須永　悦郎　藤森　好男
瑞宝双光章を授ける（各通）
　橋本　修　村田　静夫　横山　久雄
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月二十九日）
　秋山　哲男　小川　幸郎　齋藤哲四郎
　高橋　恒満　仲里　正紀　新島　三郎
　橋本　一義　古澤　正至　星　洋治
　山口惠一郎　横山　輝彦
瑞宝双光章を授ける（各通）
（法務技官）
　黒岩　又幸
瑞宝単光章を授ける（各通）（以上八月三十日）
　藤本　義孝　久郷　茂
瑞宝単光章を授ける（八月三十一日）
　中田　明守　伊藤富喜家
瑞宝双光章を授ける（九月一日）
　原田　禮三
瑞宝双光章を授ける（九月二日）

皇室事項

行幸啓

天皇皇后両陛下は、十月一日午後零時三十五分御出門、平成二十七年九月関東・東北豪雨による被災地御見舞のため、茨城県常総市へ行幸啓、同六時四十二分還幸啓になった。

御祝電

天皇陛下は、十月三日ドイツ国の統一記念日につき、同月二日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。

天皇陛下は、十月三日大韓民国の建国記念日につき、同月二日同国大統領閣下へ御祝電を発せられた。